

事業番号	07 05 02	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b> <input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	地域産業の活性化事業	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
		実施期間	S60 ~	E-mail	sangi@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成		2-2 地域内経済循環の促進		
	2-5 地域に根差した産業の振興		6-2 信州のブランド力向上と発信		

## 1 現状と課題

目指す姿 これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> ・食品製造業振興ビジョンに基づき、長寿県NAGANOの「からだに優しい食品」の創出・提供を核として、国内外の食市場で優位性を確保する食品製造業の実現を図る。 ・企業等が行う地域資源を活用した製品開発を支援することにより高付加価値化を図る。 ・後継者の育成・確保、県内外の販路開拓など伝統的工芸品産業の取組を総合的に支援し、当該産業の活性化を図る。 <b>【これまでの取組】</b> ・「食」と「健康」ラボ研究会により、新商品開発プロジェクトや食品開発に係る研究会・講演会を開催 ・機能性表示食品やHACCP等の各種認証取得に関する講演会及び個別相談会を開催 ・地域資源製品開発支援センターにより地域資源を活用した高付加価値の新商品開発を支援 ・伝統的工芸品の技術伝承講習会により後継者を育成・確保するとともに、展示会、商談会により販路開拓を支援				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           ・新食品開発のための研究開発人材が不足            ・将来を見据えた信州食品の消費喚起が不足            ・生活様式の変化による販売不振に対応するため、魅力ある商品化への支援が必要            ・伝統的工芸品産業における後継者不足や、伝統技術・技能を伝承する機会が不足         </td> <td>           ・食品製造業振興ビジョンに基づき、人材育成プログラムの実施や新食品開発を支援するとともに、「発酵・長寿」ブランドの形成のため、インフルエンサーによる新食品の提案・発信を行い、消費者のニーズの把握と反映を図る            ・地域資源製品開発支援センターにより新商品開発を図り、伝統的工芸品の展示会・商談会を県内外で開催して販路を拡大するとともに、地域の優れた伝統技術・技能を講習会を通じて伝承し後継者を育成         </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・新食品開発のための研究開発人材が不足 ・将来を見据えた信州食品の消費喚起が不足 ・生活様式の変化による販売不振に対応するため、魅力ある商品化への支援が必要 ・伝統的工芸品産業における後継者不足や、伝統技術・技能を伝承する機会が不足
課 題	今後の方向性				
・新食品開発のための研究開発人材が不足 ・将来を見据えた信州食品の消費喚起が不足 ・生活様式の変化による販売不振に対応するため、魅力ある商品化への支援が必要 ・伝統的工芸品産業における後継者不足や、伝統技術・技能を伝承する機会が不足	・食品製造業振興ビジョンに基づき、人材育成プログラムの実施や新食品開発を支援するとともに、「発酵・長寿」ブランドの形成のため、インフルエンサーによる新食品の提案・発信を行い、消費者のニーズの把握と反映を図る ・地域資源製品開発支援センターにより新商品開発を図り、伝統的工芸品の展示会・商談会を県内外で開催して販路を拡大するとともに、地域の優れた伝統技術・技能を講習会を通じて伝承し後継者を育成				

## 2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組 (予定)	<b>全国トップレベルの花火技術を伝承していくため、花火に係る保安技術等の講習及び花火の打上げ機会を確保します。</b>
------------------------	--

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)						
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末		R3年度目標値	事業コスト	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	品評会参加事業者数	199者	180者	↓	129者	↓		170者	0	0	636,400	
2	地域資源製品開発支援センターによる商品化件数	28件	22件	↓	10件	↓		20件	52,166	46,877	44,466	
3	技術伝承講習会参加者数	72者	76者	↑	36者	↓		61者	0	850,030	37,659	
4	展示会・商談会参加産地数	30	31	↑	20	↓		27	合計(A)	52,166	896,907	718,525
5	しあわせ信州食品開発センターによる新食品商品化件数	20件	21件	↑	20件	↓		20件	うち一般財源	37,885	33,531	33,293
								決算額(B)	50,563	253,185		
								職員数(人)	4.5	5.5	5.5	
成果指標設定理由	1 県産食品の品質向上と技術の研さんの成果を把握するための指標 ※目標値：事業者ヒアリングに基づき設定 2 地域資源を活用した新商品開発の成果を把握するための指標 ※目標値：事業者ヒアリングに基づき設定 3, 4 伝統的工芸品の技術継承と販路開拓がどの程度図られているか把握するための指標 ※目標値：事業者ヒアリングに基づき設定 5 新たな価値の創出がどの程度図られているかを把握するための指標 ※目標値：長野県食品製造業振興ビジョンに基づき設定(5年間で100件)											

事業名	地域産業の活性化事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
1	「食」と「健康」ラボ機能形成事業費	当初予算				15,565	
		補正予算					
		計	17,106	千円	計	16,437	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	信州フードスペシャリスト育成プログラム	委託	伝統技術を踏まえて新たな食品づくりができる研究開発人材の育成を目指し、食品製造や食品開発に係る各分野の専門的な講師による座学と実践を大学と連携して実施（委託先:信州大学）
2	新商品の研究開発	負担金	産学官連携ネットワークの「食」と「健康」ラボ研究会による、新商品開発プロジェクトの実施や食品開発に係る先端技術の研究会・講演会を開催（負担先:長野県食品製造業振興ビジョン推進協議会）
3	新食品開発スペシャルアドバイザーの配置	委託	新食品開発スペシャルアドバイザーを配置し、ニューノーマルな生活にマッチした安心・安全な新食品開発を支援（委託先:(一社)長野県食品工業協会）

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
2	「発酵・長寿」ブランド形成事業費	当初予算				2,315	
		補正予算					
		計	7,304	千円	計	5,048	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	インフルエンサーによる新食習慣の発信	委託	県産食品を活用した新しいレシピ開発とインフルエンサーによる新食習慣の発信を外部委託
2	全国発酵食品サミットへの出展	委託	全国発酵食品サミットへ出展し、県内企業が得意とする発酵技術や伝統技術を駆使した新食品を全国へ発信（委託先:(一社)長野県食品工業協会）

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
3	食品産業技術高度化推進事業費	当初予算				2,086	
		補正予算					
		計	2,050	千円	計	1,713	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	品評会等の開催	直接	本県を代表する食品（清酒・みそ・甘酒・そば・豆腐・醤油）の製造技術力及び品質向上を図るため、関係団体と共催で品評会等を実施【品評会の開催6回】

事業名	地域産業の活性化事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
4	地域資源製品開発支援センター事業費	計 13,038 千円		計 13,587 千円		計 14,927 千円	
						当初予算	14,927
						補正予算	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	企画から商品化までの総合プロデュース	直接	総合プロデューサーを配置し、地域資源活用に取り組む企業に対し、企画から商品化までを支援

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
5	伝統的工芸品産業後継者育成・販路開拓支援事業	計 11,984 千円		計 18,649 千円		計 8,889 千円	
						当初予算	8,889
						補正予算	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	伝統工芸技術伝承講習会	委託	伝統工芸士、卓越技能者などの熟練技能者等を講師に伝統技術・技能の継承や多様な担い手確保を図る技術伝承講習会を開催 【委託先：長野県中小企業団体中央会】
2	新規就業者の定着促進支援	補助金	伝統的工芸品の製造に携わる新規就業者を対象として、その育成費用を助成 【補助先：3事業者】
3	展示商談会の開催・出展	委託	・第37回長野県伝統工芸品展を井上百貨店（松本市）で開催 【委託先：長野県中小企業団体中央会】 ・信州ハンドクラフトフェスタ2021（長野市、エムウェーブ）に出展 【委託先：長野県中小企業団体中央会】

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
6	伝統工芸品支援事業費	計 684 千円		計 684 千円		計 684 千円	
						当初予算	684
						補正予算	

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	伝統的工芸品月間事業負担金	負担金	伝統的工芸品月間（11月）を中心に伝産関係機関、国、県が一体となり、作り手を使い手が直接対話、交流できる場を設けて、伝統的工芸品の普及、PRを図る 【全国大会：愛知県、地区大会：東京都（負担先：伝統的工芸品産業振興協会、関東ブロック伝産事業実行委員会）】

事業名	地域産業の活性化事業費	部局	産業労働部	課・室	産業技術課
-----	-------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
7	伝統的工芸品振興事業	計 0		計 0		当初予算	0
		千円		千円		補正予算	21,659
		計 0		計 0		計	21,659
		千円		千円		計	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	新商品の開発支援	直接	地域資源製品開発支援センター事業を利用し、専門家を起用、伝統的工芸品の技術を活用した新商品の開発を支援する。
2	WAZAフェスタながの(仮)の開催	直接	県内百貨店等に長期間伝統的工芸品の特設スペースを設け、展示・販売・体験を行う。
3	伝統的工芸品産業体験ツアーを企画・開催	委託	伝統的工芸品産業への従事に興味がある人材を対象にオンラインも駆使した就労体験を企画・実施する。
4	「おためしKOUGEI」事業	補助金	伝統的工芸品産業への従事に興味がある人材を対象に、工房体験に係る宿泊費・交通費を助成する。
5	伝統的工芸品各産地が自主的に魅力をPR出来るしくみ作りを支援	補助金	伝統的工芸品各産地の映像制作講座への参加費用を助成する。

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
8	手作り打上げ花火技術伝承事業	計 0		計 0		当初予算	0
		千円		千円		補正予算	16,000
		計 0		計 0		計	16,000
		千円		千円		計	千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	手作り打上げ花火技術伝承事業補助金	補助金	事業所が行う保安技術等の講習及び花火の打上げ機会の確保を図ります。